

7/5

テーマ:ライブ・スポーツ観戦を楽しむ

①

タイミング:休憩時間

どのように:クイズ

②

タイミング:主に観戦中

どのように:チャットボット

ベースアイデア

タイトル	チーム名 OverWalkers 名前 坂内遼太郎
<p>イベントを楽しみたい人の課題</p> <p>ライブ・スポーツ観戦の休憩時間が暇になることが多い</p> <p>オンラインでのライブ</p> <p>SNSを見るくらいしかない場合もある</p> 	<p>解決するためのソリューションアイデア</p> <p>価値を感じてハッピーな状態になるためには何が必要?</p> <p>休憩時間に会場全体（ライブ配信も可）で楽しめるミニゲームがあると盛り上がるのでは!?</p> <p>また、ポイントをかけてゲームができるとゲーム性が上がって、尚面白くなりそう!</p> <p>→プラットフォーム化して、専用SNSみたいにもできそう</p>
<p>誰の課題?</p> <p>(どんな人? 個人? 友人? 家族? など)</p> <p>観客全体</p>  	<p>活用できる技術要素 (入力/出力)</p> <p>ゲームの部分</p> <p>(クイズだとGPTを用いて問題創出できそう!)</p> <p>GPTに選手情報を記憶させて、気になる選手を調べることができる</p> <p>→選手情報をもとになんかできそう...</p> <p>多言語化</p>

①の案の方が実現可能性高い?

⇒①でとりあえず進める。

ポイントは賭け制度にしない。固定値配布。

クイズの形式:4択(正解できる楽しさを味わうため、増やしすぎない)

- クイズはChatGPTに考えてもらう
- どのように出題する問題を生成してもらうかは検討

配点や景品については前例を参考にする。(テレビ番組やポイントカード)

景品の例：

選手とのビデオ通話の権利：参加者がお気に入りの選手と個人的に交流できる貴重な機会。

サイン入りの公式ユニフォーム：チームの現役選手全員からのサインが入った特別なユニフォーム。

オフィシャルクラブグッズ：チームのマフラーやキャップ、ステッカー、バッジなどのグッズ

クラブの歴史本：チームの歴史や成功を紹介した本やDVD。

スタジアムツアーチケット：スタジアムの内部を案内してもらえるツアーのチケット。

スタジアム内の飲食物一割引券：ゲームデーにスタジアムで利用できる飲食物の割引券。

スタジアムのフードコートでの無料食事：スタジアムのフードコートで使用可能な無料食事クーポン。

スタジアムのvip席での観戦体験：最高のロケーションにある席で試合を観戦する権利。

↓ChatGPTによる回答

AzureとFlask、およびNode.jsを使用して、ユーザーのログイン、問題の出題、ポイントの付与、ポイントの交換などの機能を実装する手順を大まかに説明します。以下の手順を参考にすると、開発を進めることができるでしょう。

ユーザーのログイン:

- Azure Active Directory (Azure AD) を使用して、ユーザーの認証およびログイン機能を実装します。
- Azure ADの設定とFlaskとの連携を行います。

問題の出題:

- Azure Cognitive Services のデプロイ:
 - Azureのポータルにアクセスし、Cognitive Services'リソースを作成します。

FlaskまたはNode.jsを使用して、Azure Cognitive ServicesのChatGPT APIを呼び出します。

正解者へのポイント付与:

- 正解者の情報をトラッキングするためにデータベースを使用します

Azure SQL DatabaseやAzure Cosmos DBなど、適切なデータベースサービスを選択します。。

- ユーザーが問題に正解した場合、ポイントをデータベースに追加します。
- Flaskのコード内でポイントを管理し、必要なデータベース操作を実行します。

ポイントの景品交換:

- ポイントを景品と交換する機能を実装します。
- ユーザーがポイントを使用して景品を選択できるように、Flask。
- データベース内に景品の情報を管理し、ユーザーのポイントと景品の交換状態を更新します。

大谷翔平選手について4択の問題を作ってください

ChatGPT

もちろんです。以下に例として、大谷翔平選手に関する4択の問題を作成しました。

大谷翔平選手が所属するメジャーリーグベースボール（MLB）のチームはどれですか？ a) Los Angeles Dodgers
b) Los Angeles Angels
c) New York Yankees
d) San Francisco Giants

大谷翔平選手が投手として最初にMLBで勝利を挙げた年はいつですか？
a) 2016年 b) 2017年 c) 2018年 d) 2019年

大谷翔平選手が2018年にMLBで獲得した賞は次のうちどれですか？
a) 最優秀防御率 b) 最多本塁打 c) 最優秀新人 d) 最多盗塁

2021年シーズンに大谷翔平選手が特筆された成績は次のうちどれですか？
a) サイクルヒットを達成
b) サヨナラ本塁打を放つ
c) 連続試合本塁打を記録
d) ピッチャーとして完全試合を達成

これらの問題は、大谷翔平選手に関する知識やMLBでの活躍についての理解をテストするための4択形式の問題です。正解は次の通りです。

b) Los Angeles Angels
b) 2017年
c) 最優秀新人
c) 連続試合本塁打を記録

問題の内容や難易度は必要に応じて調整することができます。

問題を作るとしたときの工程

問題を作ってもらう→人が正解の答えを入力する→それを含んだ選択肢を生成して問題をユーザーに出す。

#スポーツ観戦のデータが取れる？

<https://sportsdata.io/scores-and-stats>

<https://www.laliga.com/en-GB/beyondstats>

ラリーガAPI

<https://statorium.com/spain-football-la-liga-api>

これ↓

[La Liga Live Scores API: How To Use the API with Free API Key | RapidAPI](#)

要件定義

機能要件

ユーザー

- アカウント作成
- ログイン・ログアウト
- パスワード変更

技術

フロントエンド: Vue?

バックエンド: Flask

Azure AD ポイント紐づけ

[Azure Active Directory B2C でカスタム属性を定義する | Microsoft Learn](#)

このサービスの概要を考えると、スポーツ観戦や音楽ライブの待ち時間や休憩時間に、観客全体が参加できるミニゲームイベントを提供し、その結果に応じてポイントを獲得し、さまざまな報酬と交換できるというものです。また、このサービスは観客のエンゲージメントを高め、コミュニティを形成し、リピート利用を促進することを目指しています。

これらの特徴を考慮に入れると、以下のような名前が考えられます：

"InterActLive"(インターアクトライブ) : 「インタラクティブ」(InterActive)と「ライブ」(Live)を組み合わせた造語で、観客がライブイベントでインタラクティブに参加できることを表しています。

"GameBreak"(ゲームブレイク) : 「ゲーム」(Game)と「ブレイク」(Break)を組み合わせた造語で、休憩時間にゲームを楽しむことができることを表しています。

"EngageFest"(エンゲージフェスト) : 「エンゲージメント」(Engagement)と「フェスティバル」(Festival)を組み合わせた造語で、観客がエンゲージメントを高めることができるイベントを表しています。

"PlayPause"(プレイポーズ) : 「プレイ」(Play)と「ポーズ」(Pause)を組み合わせた造語で、休憩時間にゲームをプレイすることを表しています

"RewardRally"(リワードラリー) : 「リワード」(Reward)と「ラリー」(Rally)を組み合わせた造語で、ゲームを通じて報酬を獲得することを表しています

"RewardRush"(リワードラッシュ) : 「報酬」(Reward)と「ラッシュ」(Rush)を組み合わせた造語で、ゲームを通じて報酬を急速に獲得できることを表しています。

"InterPause"(インターポーズ):「インタラクティブ(Interactive)」と「休憩(Pause)」を組み合わせた造語で、休憩時間にも観客がインタラクティブに参加できることを表しています。

これらの名前はすべて、サービスの主要な特徴と目的を反映しています。どれが最も適していると思われますか？

Codex

[OpenAI Codex の使い方 | npaka \(note.com\)](#)